



議 会

によどがわ

だより

2013.5
第31号



吾川中学校最後の卒業式

在宅支援策は
納得のいかない町有林間伐事業
町長出馬表明
25年度一般会計予算
子育て支援を充実
439（よさく）交流館完成予定
吾川中閉校・池川自然学園閉園へ

三月
定例会



高知県仁淀川町議会

TEL 0889 (35) 0111 / FAX (35) 0571 / 発行人: 議長 片岡政徳 / 編集: 議会だより特別委員会 / 印刷: 賀佐川印刷所

一 般 質 問

25年度 第一回定例会が3月5日から3日間開かれた。

一般質問には8人が、24の質問
当面する課題について活発な議論を展開した



若者定住策は

答 来年度事業にも予算計上

問

橋本眞一

新聞報道で町長は、若者が一人でも多く地元に残れる若者定住策を充実するコメントがあったが、取り組みは。

答

町長

高齢化率が50%を超え、非常に厳しい状況である。
定住、移住、交流事業に力を入れ、人口流出減少に努め、来年度事業にも予算を計上している。

問

橋本

若い職員が町外に移住すると、他の若者も仁淀川町に不安を感じ、町外に出て行くことになる。

子育て応援も重要であるが、町が宅地造成をして安価な宅地はできないか。

最近、社協職員採用試験があり、町外から採用されたと聞くが。

答

町長

職員には町内に定住し、社協職員採用も町内でお願いしている。

町の遊休地は宅地として取り組み、適地があれば購入も考えており、情報も願います。



仁淀地区 若者定住地（町の土地を購入し建築中）

仁淀ブルーを 後世に

問
橋 本

仁淀川源流、支流の仁淀ブルーを後世に残す環境整備が必要ではないか。

答
町 長

仁淀川源流の生物多様化により生まれた、豊かな森の水源涵養を守るため、国の森林林業再生プラン、県の林業振興計画など、事業を活用していく。

ヘリポート

照明設備は

問
橋 本

町内に6カ所のヘリポートが完成、計画中も何カ所がある。
1カ所くらいは夜間利用ができる照明設備はできないか。

答
町 長

国に認定された夜間ヘリポートは、県内に3カ所。越知町ヘリポートは夕暮れ時の照明設備で、夜間ヘリポートの機能は備えているが、国の認定は受けていないようだ。
本町も正規の夜間ヘリポートは難しいが、運行管理者とも協議していく。

議長一口メモ！

3月定例議会も、25年度一般会計予算、約69億円を可決し閉会した。

3月と言えば、卒業式、本町は、3月15日が中学校、3月20日は小学校の卒業式が行われ、吾川中は、最後の卒業式、自然学園も閉園となり、本当に寂しい限りである。

過疎、少子、高齢化が町の形態を変え、歴史を持つ集落が徐々に消えていく。全国的に地方が衰退している。地

方が根っこなら、都会は幹、根っこが衰えれば幹は枯れ、倒れるしかない。都会優先は、物作りの地方の切り捨てでは。

1票の格差が違憲とする判決が拡大しているが、人口だけではなく、面積も考慮すべきと考える。

おいしい水、きれいな空気を生み出す自然と、歴史ある伝統文化を守り、国土をも守っている地方の現状を考えるべきではないだろうか。

片岡 政徳



津江ヘリポート



在宅支援策は

答

訪問診療にも
積極的に取り組む

問

山口芳正

厚生労働省は在宅医療を重視している。在宅支援には、訪問診療や介護の充実が欠かせない。支援体制は大丈夫か。

答

町長

世帯の多くが独居や高齢者世帯となり、家族介護や老老介護となっている。

訪問介護や診療所などで訪問も行っているが、専門職員不足が課題。

デイ施設や高齢者福祉施設の実施を図り、診療所による訪問診療にも積極的に取り組む。

問

山口

訪問診療に熱心で、市民の信頼も厚い医院の、保険医復活に町も支援を。

答

町長

地域からも、強い要望を受けている。

嘆願書も出ており、内容も熟知している。県とも相談し、国にも要望している。

法の決まりもあり、一挙に解決しないが、実情を訴え強く申し入れており、引き続き取り組む。

教育環境の 充実



高齢者のシニアカーによる通院

問

山口

学校再編に伴い、スクールバスの運行が心配される。安全運行対策は。

答

大野教育長

通学バスは、昨年夏から検討してきた。26年度から小中学校が無くなる旧吾川地区には、可能な限り利便性に配慮し、保護者説明と意見交換をしている。

空き家施設の活用



4月より空き施設となる吾川中学校体育館

問

山口

施設は利用しなくても建物保険などの維持管理費が掛かる。施設の活用方針は。

答

大野教育長

保育所名野川分園は老朽化のため取り壊しを、池川幼稚園は放課後子ども教室、吾川幼稚園は子ども教室や子育て支援センターとして利用、寺村小は地元と協議中、名野川小は有効活用を地域と協議する。

吾川中体育館は現状活用、校舎の利用は難しい。池川自然学園は有効活用を検討する。

人口減と 高齢化策は

問
山 口

合併後も人口減少が止まらず、中心地大崎から学校がなくなる。高齢化が50%を超えたが、安心して暮らせる対策は。

答
町 長

合併時と昨年末では1千323人の減、高齢化率も5.25%増加した。子育て支援や、就業対策、定住の拠点整備、U、Iターンなど重点に取り組む。

65歳以上の独居は、約1千100世帯で年々増加傾向にある。保健福祉、医療の充実が特に重要で、各種制度による生活支援を行う。
集落活動センターなど見守り拠点づくりも、各地域に検討する。



改装されたデイサービスセンター池川 内部

直営、指定管理 経費節減対策は

問
山 口

直営及び指定管理施設の経費節減対策を聞く。
特に観光センターと宝来荘の利用者増には、町の積極的な関与が必要では。

答
町 長

経費削減やサービス向上に努め、地域振興につなげていく。特に仁淀川が全国から注目を浴びており、チャンスを生かし

※リピーターを増やしたい。
観光窓口の一本化を、商工会にお願いしており、全国にPRできるサービス体制の整備に努める。

答
津野池川地域振興課長

宝来荘のメニュー改善や、施設管理の指導を行ってきた。接遇など研修も実施している。
観光パンフレット活用など利用者増を検討する。

答
吉田仁彦総合支所長

パンフレットの活用や、ダム関連者などにアピールしていく。4月1日から直営となり、臨時職員4人で経営している。
昨年度は委託金780万円、今年度は繰入金400万円、サービス向上の研修など、指導の徹底に努める。

※リピーター
繰り返す人。旅行などで同じ地を再び訪れる人。



納得のいかない 町有林間伐事業

答 現場条件にも左右される

ソニアから送付された明細書原本

出来高検収書兼支払明細書

仁淀川町 様

高知県高岡郡佐川町丙1494番地1
株 式 会 社 ソ ニ ア
代 表 取 締 役 大石 弘秋

下記のとおりお支払い致します。

なお、送付後2週間以内に誤りのある旨の連絡がない場合には記載内容のとおり確認があったものと致します。なお、今回の支払いは概算であり、平成22年度の間伐補助金が入り次第概算致します。

支払金額(税込) 10,438円

事業費精算

トヤダニ(間伐)

種 類	金 額	
搬出材料	2832,751 m ²	
売上	20,037,807	市場経費差し引き、ソニア買い取り
補助金	11,025,541	
事業費	33,001,549	2832,751 m ² × 11,650
精算額	-1,938,201	

補助金内訳

種 類	金 額	
国庫補助金	7,012,041	
県補助金	2,094,000	
町補助金	1,919,500	
精算額	11,025,541	

支障木精算

売上	355,832 m ²	1,948,639
----	------------------------	-----------

支払金額

$$\triangle 1,938,201 + 1,948,639 = 10,438$$

搬出材積、売上 内訳

	材積	売上
久万木材	1,065,974	8,385,745
佐川工場	1,766,777	11,652,062

支障木は全部久万木材です

問

岡田良成

平成21年度事業、池川トヤダニ町有林25町6反(株)ソニアが間伐事業で町に入金された金額1万438円。

ソニアから送付された明細書には、日付、印鑑もない。

平成22年度事業、別枝町有林、森林組合間伐事業5町5反319万円。

平成21年度(株)ソニア町民の間伐事業2町8反で70万円支払われている。

答

町長

費用の内訳は、1㎡あたり間伐するには5千500円、運賃が1千500円、機械代が1千16円、燃料費が850円、修繕、消耗品が1千130円、機械等の運搬、借り上げ料100円、販売管理費1千円、計が1万1千96円で、消費税がかかり1万1千650円で間伐をするための費用である。

間伐材ということで、材質的にも低質の物が多く、現場条件にも左右されている。

問

岡田

現場の条件に左右されることは分かるが、町に入金された金額は1万438円では町民が納得いかない。次の議会に経費の明細の提示を求める。

答

町長

現場の平均をみると、1㎡6千900円を割っている、材質も低質であったことが要因である。資料等の要請があれば協力する。



トヤダニ町有林 (ソニアが間伐)



携帯電話 不感地域の解消を

答

早期解消に向けて

問

坂本 伝一

黒滝大橋から太郎田地区に、携帯電話の使用ができないか。

答

町 長

太郎田地区周辺、吉ヶ成、桧谷、若松地区の4カ所の不感地域を、県に報告している。
現在、太郎田地区で携帯電話事業所に、不感地域解消を求める署名活動が開始されている。
町も不感地域の早期解消に向けて、地域住民と共に足並みを揃えて、引き続き関係機関に働きかけたい。



携帯電話の不感地域 太郎田地区



津江・中の林道開設は

答

事業費3200万円で
25～26年度の2力年で完了

問

西森常晴

1月4日、町道北川線が崩壊したが、遠回りながら、最悪の事態（孤立）は免れた。
下名野川（下名野川橋以遠）が通行止めとなったら、長坂・津江・上名野川が孤立するが。

答

産業建設課長

津江・中の村道開設は、平成21年6月、23年3月と2度、西森議員より質問があり、検討してきた。
ようやく、地域長や地権者の協力を得、開設できる運びとなった。

問

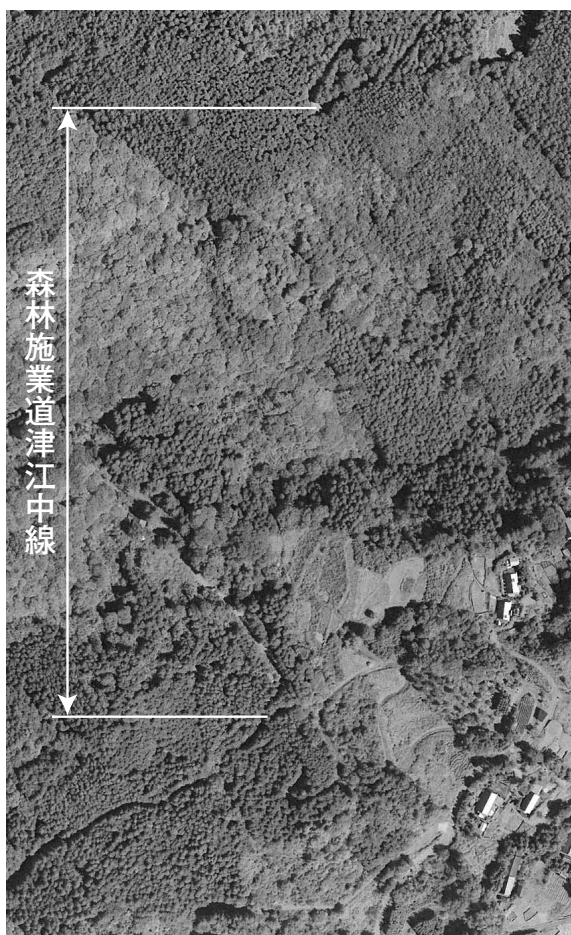
西森

開通の予定は。

答

産業建設課長

平成25年～26年度の2力年で完了の予定。



要望してから14年。今回地元の協力を得開設の運びとなった

問

西森

公設の学習塾を作り、学力を上げることにより、若者定住はもとより、他地域からの生徒の呼び込みにも成果を上げている町がある。
一考に値するが。

答

教育長

平成20年3月議会で、東京の和田中学や、青森県東通村の例をあげ、議論した経緯がある。
全国的にも、公設の塾が増えていることは承知しているが、参加する者の費用負担や、参加しない者との格差、また、交通の利便性等を考えると、配慮すべき課題が多い。

問

西森

答

教育長

目標を達成するために、真剣にやると知恵が、中途半端にやると愚痴が、いい加減にやると言い訳が、やる気がないとため息がでるそうです。
再考は。

保護者の意見を聞き、慎重に対処したい。



元気な町創りは、若者定住が必須の条件（仁中）

真剣にやると知恵がでる いい加減にやると言い訳が出る

答 慎重に対処する



税金

有効活用 of 状況は

答 ヒアリングを行い
予算案を策定

問

野村安夫

予算作成にあたり税の重みを、考慮し決定しているか。

答

町 長

予算編成方針において前例に踏襲することなく、ゼロベースから見直し、査定の段階で事業の必要性、費用対効果等のヒアリングを行い、予算案を策定している。

問

野 村

100万、500万、1千万円の所得で、税の収入はいくらか。過去3年間の町税の推移は。

答

井上税務課長

夫婦子ども2人の4人家族の場合、所得100万は0円、500万は21万9千900円、1千万は51万9千900円である。

町税の推移は、22年度5億5千837万円、23年度5億5千729万6千円、24年度は見込みで5億4千615万円。
国保税に関しては1億500万円前後である。

問

野 村

補助金交付申請の採択はどのような条件で決定しているか。

答

町 長

規則や要綱に適合し、計画達成の実現性や、費用対効果が見込めるか検討して採択する。

問

野 村

ある団体が、1月申請書を提出、1週間足らずで却下された。十分検討したのか疑問に思うが。

答

津野池川地域振興課長

要綱中にある農業団体に該当するとは、判断しづらいので採択に至らな

かった。

問

野 村

30〜40年位前から研究会グループで頑張っているが、偏った政策、施策だと思わないか。

答

津野池川地域振興課長

諸問題を検討する。

問

野 村

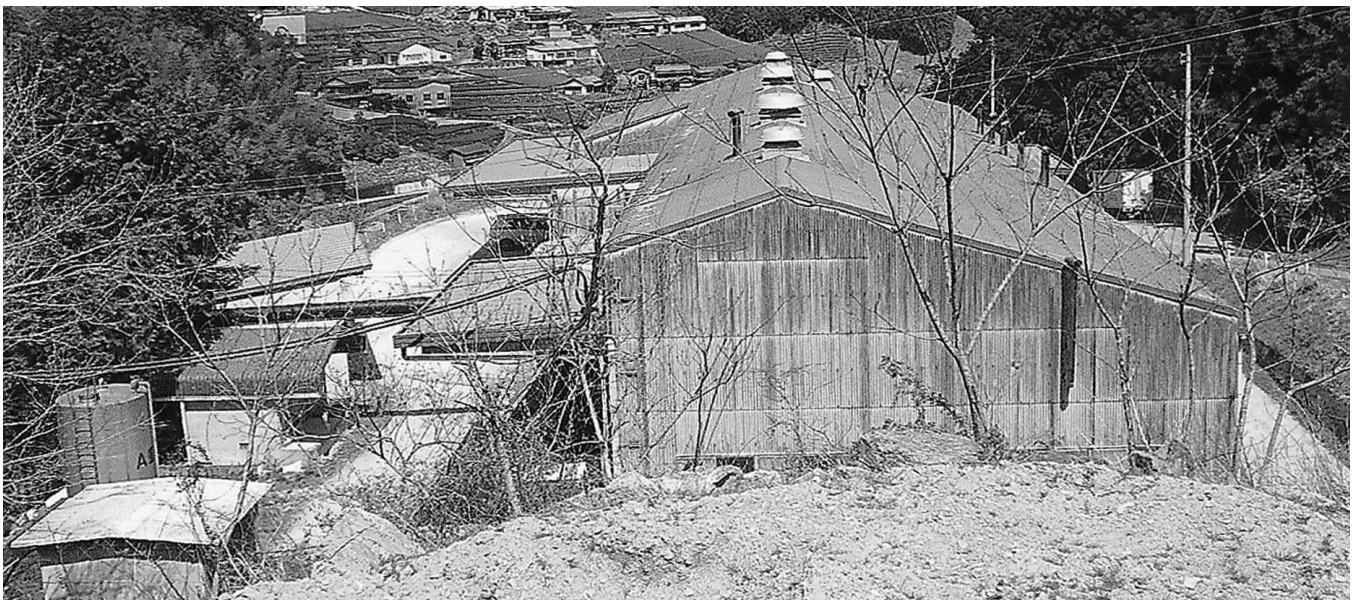
町外から通勤している職員の、町内への移転は常に働きかけているか。通勤手当はどの様になっているか。

答

岡崎総務課長

町内に戻るように説得はしているが、強制はできない。

通勤手当の額は、片道20kmを限度としている。



補助事業により機械の整備された池川茶業組合



コミュニティバス 改革案を検討したか

答

タクシー券を配布し、
分割委託を検討

前議会での厳しい意見のあと、各部署と検討をしたが、指定管理の募集締め切りまでの期間が少なく、高齢者福祉と、地域経済の活性化を期待し、タクシー券を配布する。今後は、タクシー業者への分割委託を含め、可能な限り検討していきたい。

答

竹本企画課長

コミュニティバスは、多くの交通弱者に利用され、本町には必要なものだ。反面、タクシー業者を圧迫し、その連鎖で飲食店を追い詰めており、改革案を求めているが検討したのか。

問

若藤敏久



出馬表明した大石町長

町長選について

答

出馬する

合併支援措置の終わる27年度末を目標に、町民の皆様が、安心して心豊かに暮らせる町づくりに取り組みなければならない。

議会や町民の方々のご支援をいただき、町としての基礎づくりもできたと自負しているが、重要課題も山積し、まだ道半ばにある。

答

町長

未だに出馬表明が無いが、町長の考えは。

問

若藤



コミュニティバス

支援者や周囲の方々に相談し、熟慮を重ねた結果、これまでの経験と実績、強い信念の元に、次期町長選挙への出馬を決意した。

問

若藤

町長が、別枝の自宅で生活をしていることを私は確認しており、市内から通勤している腰掛け町長だ、という誹謗中傷は、明らかに町長の名誉を毀損するものである。

又、議員からも「住民税を納めているのか」「や」永住をするのか」といっ

た、聞くに耐えない質問があるが、彼等に対して、もっと毅然とした態度をみせていただきたい。

答

町長

自宅は、町内の奥地にあり、早朝出勤、夜間は会合が多く、土、日曜は行事や出張で人目につきにくい、家も継ぎ墓も別枝にある。定住して頑張っており、今後も町民の皆様の信頼を得る町政に努める。



新築の助成は町単独で

答 難しい

町の補助事業は、安全基準を、クリアしなければならぬ。
町単独で審査ができず難しい。

答

竹本企画課長

町内の、業者育成の面から、新築の助成は、町単独で考えてみては。

問

藤野

県の補助事業は、町内の業者では対応できない場合が多く、建築士に依頼することとなり、時間がかかっている。
スムーズに手続きが行われている事例もあり慣れればスピードアップにつながる。

答

町長

「県補助金は、申請から認定まで、時間がかかり、要望する。」
との、答弁だったが。

問

藤野格昭

空き家情報について

24年から空き家を紹介しており、7組を現地に案内し、3組が移住して

答

町長

町の、ホームページを見ても、何軒かの情報しか載っていない。
どのように、調べているか。

問

藤野

いる。
今後は、広報や回覧文書などで、情報収集も検討する。

答

竹本企画課長

町内半分の調査をしているが、今後、物件の掘り起こしに努めたい。



空き家が多くなってます

税務調査について

問

藤野

税務署が、町内の林家に税務調査に入ったと聞く。

町は、補助金には税金はかからないと、説明していたようだが、見解の違いか、追徴課税があったようだ。

今後、どのように指導していくのか。

答

町長

税法上、補助金であっても事業収入とみなし、所得税などの対象となることから、税務調査が行われたと思う。
今後、補助金に対し、誤解を招くことのないよう、各課が連携を密にし、周知徹底していきたい。

高齢者対策は

問 藤 野

多くの方が、「自宅で暮らしたい」最もな事である。
家まで、車道もない地区もある。
車道は無理でも、車椅子での通行可能な、道整備を。

答 町 長

高齢者が、少しでも在宅で、生活ができるよう、地域内への道整備も含め検討していく。

答

中野保健福祉課 佐々木 謙二

24年度の屋外住宅改修は、町内14件。
要望がありしだい、事業の中で、対応に努めていきたい。



「勉強、難しくなるき、もっと頑張らんといいかんて」と言われます。

私は、中学生になって色々な人に励まされるようになりました。
「部活、頑張りよ」

中学生になって

その度に、（もう中学生やな）と思います。
私が、一番頑張りたい事は、バレーと勉強です。バレーでは、基本を教わり、先輩方に進んで分からないことを聞いて、早く試合場に立ってみたいです。
勉強では、習った勉強を復習して、テストでいい点を取れるように頑張りたいです。最初が肝心なので、一所懸命取り組み組んでいきたいです。

（1年 石本 日那子）



池川地区大渡 家にまで道が無く不便です

を 充 実

大石弘秋町長 行政報告

本年度予算

- 1・地域経済の活性化
 - 2・行財政の健全化
 - 3・生活環境の充実
 - 4・健康福祉の充実
 - 5・子育て支援・教育環境の整備を中心に編成。
- 将来につながる財政の確保を目指す。

高齢者福祉移設の整備

吾川・池川地区のデイサービスセンター整備工事が完成、今春からサービスの提供予定。

仁淀地区では、二棟からなる複数の機能を有する施設を計画。

高齢者や障害者、子供たちが集う交流室の併設を計画。

高齢者の健康福祉

七五歳以上の方を対象に、肺炎球菌ワクチン予防接種を自己負担なしで受けられるよう予算に計上。



池川439（よさく）交流館

池川439（よさく）
交流館・だんだ
んの里

国道439号、いの町柳野工区が本年3月末までに完成の予定。

開通にあわせ、「池川439（よさく）交流館」の整備を進めてきた。

地域内外の交流や地域の情報発信の拠点として、地域の有志により設立された団体に、指定管理者として運営委託することになっている。

長者地区に、整備された集落活動センター「だんだんの里」も新年度より本格的に活動を開始する。

地域タクシー券

八〇歳以上の町民に、タクシー料金の一部を助成。

高齢者の社会参加の機会の増大による健康な暮らしと、地域経済の活性化、自動車運転免許の返上を促し、交通事故防止につながればと考える。

子育て支援



「子育て応援手当支給条例」を制定、総合的な子育て支援策として、定着させていきたい。

- 1・出産応援手当
- 2・小学校入学応援手当
- 3・中学校入学応援手当
- 4・高等学校通学応援手当を設け支給する。

子育て支援策

閉園となる池川自然学園を拠点施設と位置づけ、移住希望者の問い合わせ、空き家・就職情報などの提供を行う窓口を設置。お試し移住や交流事業を県の補助事業を活用しながら実施を考えている。

移住・定住事業

中津地域の 地域集会所整備 計画

中津地域においては、地域集会所などの集会施設がなく、集会などに不便をきたしていた。

非常時の避難場所としての機能も備えた施設の整備を望む声も高まり、下名野川地区への整備要望が出され、建設候補地の確保にめどがたち、予算を計上。

庁舎の整備計画

議会とも緊密に、協議をし、新年度において、構想が固まった段階で、基本計画並びに、実施計画へと進むべく、設計に係る経費を予算計上。

行政サービスに必要な不可欠な、機能性・効率性を重視した庁舎建設を早期に実現したい。



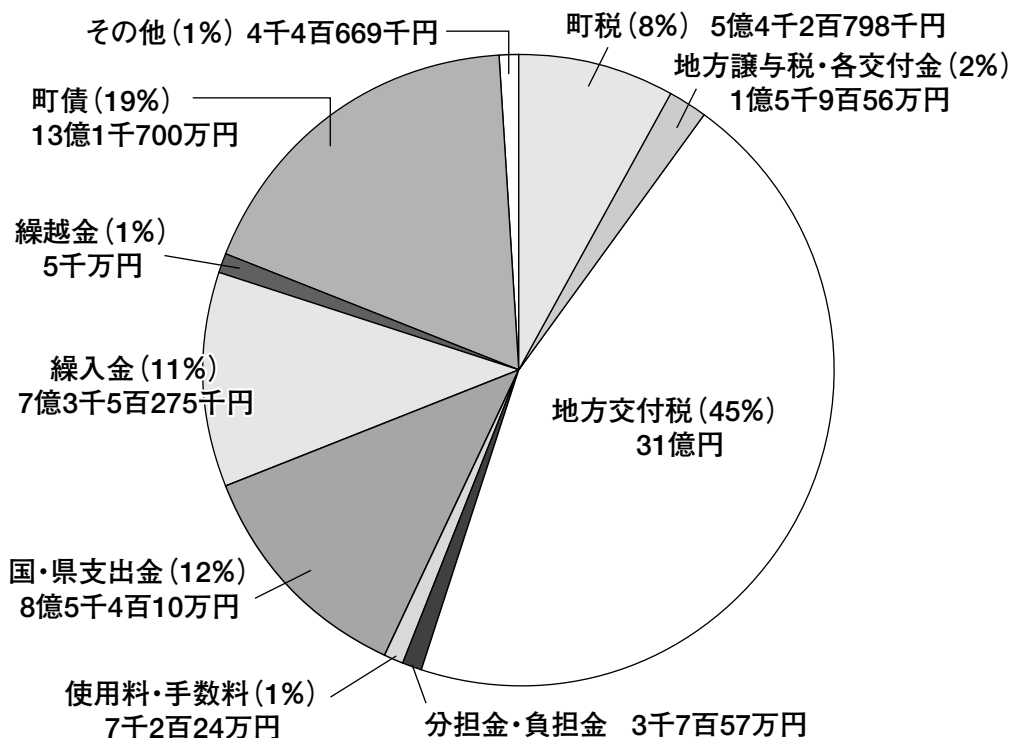
大崎保育所

25年度一般会計予算

前年度比0.7%増 69億1千3百万円

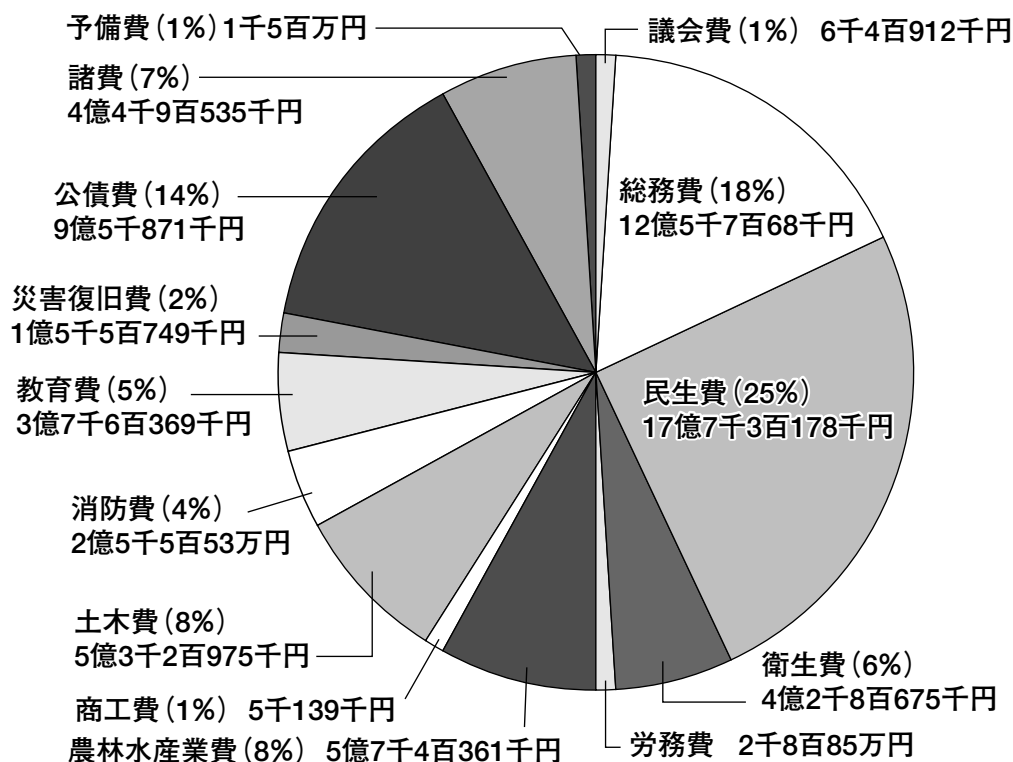
〔歳入〕

歳入予算の45%を占める地方交付税31億円のほか、国県支出金8億5千400万円や町債13億1千700万円などを計上しております。更に不足分につきましては基金繰入金7億3千500万円を充てる。



〔歳出〕

前例を踏襲することなくゼロベースから見直し、事業の重点化・合理化を図りながら、持続可能な行政サービスの在り方を検討し、町の将来を見据えた編成を行った。



吾川中
池川自然学園

閉校、閉園へ

教育長行政報告

教育長 大野 敏光

卒業式

小学校を卒業する児童は40人、同じく、中学校は43人となっている。

また、4月入学予定者は、小学校25人で、児童総数182人。中学校へ39人入学し、総数124人となる。学校再編後の池川中は、総数64人、仁淀中60人で新たにスタートする。

吾川中閉校行事

吾川中では、閉校事業実行委員会のもと、3月23日に閉校記念行事が予定され、池川中への備品、荷物の移動は、翌、24日に予定されている。

大崎小

大崎小でも、26年の池川小への再編計画のもと、保護者、地域の方による閉校準備の実行委員会が立ち上がり、閉校へ向け準備が始まった。児童数は、31人で、完全複式での授業となる。

池川自然学園

平成4年から利用者を受け入れ、20年にわたって運営されてきた池川自然学園だが、最後の卒園式、並びに閉園式が16日に予定されている。

長年にわたり、園長はじめ職員、財団法人関係者、全ての関係者の皆さまに敬意を表し、感謝申し上げます。

中央公民館土足化

中央公民館の土足化は、利用者の要望で、4月1日から土足利用とする。

設備が前提としておらず、今後、改良が必要な箇所もあると思うが、当面現状での土足利用とする。

池中グランド整備

池川中でのグランド整備

備工事、照明設備工事は、新年度からの利用予定であったが、照明設備に工場生産の遅れによる調達

困難な資材があり、繰り越し手続き後、工期を延長し、4月中旬完成を目指す。



3月末で閉園となる池川自然学園

ここが聞きたい Q & A

－ 第 1 回 (3月) 定例会 －

報告2件、条例の制定・改正・廃止等13件。

補正5件、予算8件、その他16件を原案どおり可決した。

○専決処分の報告

■平成24年度吾川地区
デイサービスセンター
等新築工事

契約金額

455万700円増額し、2億
4千235万4千700円

契約の相手方

(株) 上岡工務店

外壁仕様の変更、防水
工事、壁及び天上の仕上
ペンキの増、車庫天上板
敷設工事、メッキ取付工
事追加のため。

(可決 全員)

■平成24年度池川保健
福祉センター改修工事

契約金額

220万800円増額し、8千
207万6千400円

契約の相手方

(株) 上岡工務店

既設のブラインドから
カーテンへ変更、空調施
設2台新設、消火栓の移
動追加のため。

(可決 全員)

○条例制定、改正

■仁淀川町子育て応援
手当支給条例

少子化対策のひとつと
して、子育て家庭の経済
的負担を軽減するため、
出産時、小中学校入学時、
及び高校通学時に手当て
を支給できるように、定め
ようとするもの。

問 山口議員

金額の根拠は。

答 大野教育長

小学校入学時3万円は
入学時の経費、中学校入
学時の5万円は制服代等。
高校通学時18万円は、
町内中心部から佐川高校
へのバス代が月3万円以
上掛かるので、半額の1
万5千円の12カ月分。

問 岡田議員

町外へ出ている理由は
教育のためである。町内
に定住できるよう通学費
全額負担はできないか。

答 大野教育長



定住促進、教育振興の
観点からも大事である。
町サイドとも協議する。

答 町長

通学方法が違うので調
整が難しい。今後いろん
な方法を考え、支援策を
検討したい。

(可決 全員)

■仁淀川町指定地域密
着型サービスの事業の
人員、設備及び運営に
関する基準等を定める
条例

厚生労働省令で定めら
れた、申請者の法人格の
有無に係る基準、入所定
員に係る基準並びに人員、
設備及び運営に関する基
準において、条例委任が
なされたため、定めよう
とするもの。

(可決 全員)



吾川地区デイサービスセンター 外観

■仁淀川町道路の構造の技術的基準及び道路に設ける道路標識の寸法を定める条例

道路法における道路構造令及び標識令において、地方への条例委任がなされたため、定めようとするもの。

(可決 全員)

■仁淀川町高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る特定道路の構造に関する基準を定める条例

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律における、移動等の円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める省令において、地方への条例委任がなされたため、定めようとするもの。

(可決 全員)

■仁淀川町課設置条例の一部を改正する条例

外国人登録法の廃止に伴い、町民課事務分掌から外国人登録を削除する

ため、改正しようとするもの。

(可決 全員)

■仁淀川町非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

障害者自立支援法の一部が改正され、法律の題名が障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援しようとするための法律に改正されたこと及び、条項ずれが生じたことにより、改正しようとするもの。

(可決 全員)

■仁淀川町委員会委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

新たに一般職非常勤職員の追加、及び地域長会、区長会の出務報酬を定めるため、改正しようとするもの。

問 西森(常)議員

地域長制度を広げては。

答 町長

現在ある仁淀地域はうまく連携できている。できれば旧小学校区くらい

の地域長制度がとれないか、お願いしている。

(可決 全員)

■仁淀川町スクールバスの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

学校再編に伴い、児童生徒の通学支援のためのスクールバスの路線名、及び運行区間の見直しにより、改正しようとするもの。

問 橋本議員

廃止路線があるが、地元への説明は十分か。

答 谷平教育次長



廃止路線はスクールバスでなく一般路線となる。

問 橋本議員

紅葉の時期に、安居溪谷までバスが行かないが、走らすことはできないか。

答 竹本企画課長



町民バスは町民の足ということで確保している。観光シーズンについては、臨時運行等可能であれば検討したい。

(可決 全員)

■仁淀川町福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

障害者自立支援法の一部が改正され、法律の題名が障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に改正されたこと、及び条項ずれが生じたことにより、改正しようとするもの。

(可決 全員)

■仁淀川町保健(福祉)センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

仁淀川町福祉センターの新設に伴い、当該センターの名称及び位置の追加を行うため、改正しようとするもの。

(可決 全員)

■仁淀川町デイサービスセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

仁淀川町デイサービスセンター岩丸荘の名称、及び位置、デイサービスセンターとちの木園の位



デイサービスとちの木園 内部

置を変更するため、改正しようとするもの。

(可決 全員)

■仁淀川町分収造林条例を廃止する条例

仁淀川森林組合との契約が、平成23年度に精算を行い契約が終了したため、廃止しようとするもの。

(可決 全員)

■仁淀川町消防林設置条例を廃止する条例

消防団の施設費等財源とするため町有地内に設置していたが、近年町費で購入、設置するとともに、間伐等も町で実施しており、消防団と協議の結果、町有林として管理するため、廃止しようとするもの。

(可決 全員)

○指定管理者の指定

■仁淀川町コミュニティバスの指定管理者の指定

団体名
仁淀川町社会福祉協議会

指定の期間

平成25年4月1日～
平成26年3月31日

問 西森(常)議員

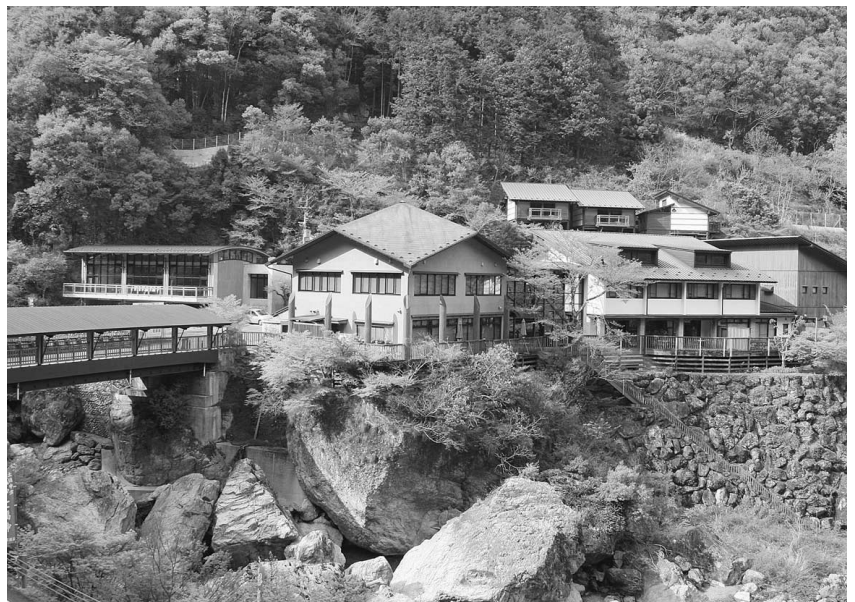
指定管理全体について、期間が1年と2年があるが、どのように判断しているか。

答 副町長



コミュニティバスについては体制の見直しを行っており1年、新しい施設や新規指定管理者も1年としている。

(可決 全員)



中津溪谷 ゆの森

■仁淀川町民バス・仁淀川町スクールバスの指定管理者の指定

団体名

(株)仁淀川マネジメ
ントサービス

指定の期間

平成25年4月1日～
平成27年3月31日

(可決 全員)

■仁淀川町デイサービスセンター「池川」の指定管理者の指定

団体名

仁淀川町社会福祉協議会

指定の期間

平成25年4月1日～
平成27年3月31日

(可決 全員)



デイサービスセンター せいらん荘

■仁淀川町デイサービスセンター「とちの木園」の指定管理者の指定

団体名

仁淀川町社会福祉協議会

指定の期間

平成25年4月1日～
平成27年3月31日

(可決 全員)

■仁淀川町デイサービスセンター「せいらん荘」の指定管理者の指定

団体名

仁淀川町社会福祉協議会

指定の期間

平成25年4月1日～
平成27年3月31日

(可決 全員)

■仁淀川町安居溪谷森林総合利用施設の指定管理者の指定

団体名
(株) 仁淀ブルーカンパニー

指定の期間
平成25年4月1日～
平成26年3月31日
(可決 全員)

■仁淀川町グリーンフオレストセンター「中津溪谷ゆの森」の指定管理者の指定

団体名
アプロス(株)

指定の期間
平成25年4月1日～
平成27年3月31日
(可決 全員)

■笑美寿茶屋の指定管理者の指定

団体名
アプロス(株)

指定の期間
平成25年4月1日～
平成27年3月31日
(可決 全員)

■仁淀川町山村自然楽校しもの郷の指定管理者の指定

団体名
山村自然楽校しもの郷運営委員会

指定の期間
平成25年4月1日～
平成27年3月31日
(可決 全員)

■仁淀川町池川439交流館の指定管理者の指定

団体名
池川439 LOVE

指定の期間
平成25年4月1日～
平成26年3月31日
(可決 全員)



しもの郷

○平成24年度補正予算

■平成24年度一般会計補正予算(第6号)

3億6千465万8千円を追加し、81億6千27万4千円とする。

(可決 全員)

■平成24年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

739万1千円を追加し、8億8千973万1千円とする。

(可決 全員)



笑美寿茶屋

■平成24年度国保会計直診大崎診療所勘定補正予算(第2号)

予算執行調整による補正のほか、歳入において特別調整交付金へき地診療所運営補助分として、事業勘定繰入金1千113万5千円の補正。

(可決 全員)

■平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

63万9千円を減額し、1億2千403万6千円とする。

(可決 全員)

■平成24年度簡易水道特別会計補正予算(第2号)

231万8千円を減額し、1億7千41万7千円とする。

(可決 全員)

○平成25年度予算

■平成25年度一般会計予算

69億1千321万2千円と定める。

問 山口議員

農作業受委託事業補助金は耕作放棄地などを管理していると聞いたが、他の地域へ広げることができないか。

答 吉田仁淀総合支所長



現在は茶畑を対象としている。作業員の確保が厳しい状況で、仁淀支所管内で手一杯の状況。

答 町長

今後、町内でうまく活用できる事業にしていきたい。

問 岡田議員

25年度予算には大きな公共工事があるが、できるだけ町内業者優先を。

答 町長

地元企業優先の考えはある。

問 西森(常)議員

今完成した吾川地区デイズービスセンターは、外観を見る限り地元産材を使っているとは見えない。庁舎建設にはもって地元産材を使用できないか。

答 町長

庁舎の木造化については現在構想段階で、町内木材の利用を基本に考えている。

問 西森(常)議員

保育所を直営に戻す考えは。

答 大野教育長

直ちに戻すという考え

はない。

問 西森(常)議員

し尿処理場の建設負担金があるが、し尿から堆肥化する考えは。

答 片岡町民課長



衛生センターは改修工事の予定。堆肥化は難しい問題である。

問 西森(常)議員

旧吾川村時代に補助金で購入したダンブ、トップカー、ユンボは現在どうなっているのか。

答 大野産業建設課長



事業実施主体はコスモス農協で、町の補助金を

利用して購入した。現在は日高村で使用しており、あくまで農協の所有物である。

問 西森(常)議員

わんぱくカーニバル、去年トラブルもあったようだが、見直してみては。

答 吉田仁淀総合支所長

25年度は1日だけの開催としている。今後、地元の意見も聞き、廃止も含めて検討していく。

問 若藤議員

林業が厳しい今、森林組合へ補助をする予定は。

答 町長

林業の再生に向けて頑張っていたきたいので、今後検討していく。

問 農本議員

25年度での借地料の解消の取り組みは。

答 岡崎総務課長

必要な土地は購入、無用な土地は競売の予定。



仁淀川森林組合 吾川製材所

答 門田池川健康福祉課長



デイサービスセンター
移転に伴い、駐車場の借
地を返却した。

(可決 全員)

■平成25年度国民健康
保険特別会計予算

9億7千243万2千円と
定める。

(可決 全員)

■平成25年度直診大崎
診療所勘定予算

2億2千268万3千円と
定める。

(可決 全員)

■平成25年度介護保険
特別会計予算

11億5千206万8千円と
定める。

(可決 全員)



町営 観光センター

■平成25年度後期高齢
者医療特別会計予算

1億2千492万5千円と
定める。

(可決 全員)

■平成25年度簡易水道
事業特別会計予算

1億6千22万9千円と
定める。

(可決 全員)

■平成25年度農業集落
排水事業特別会計予算

4千591万6千円と定め
る。

(可決 全員)

■平成25年度観光セン
ター等管理運営事業特
別会計予算

2千773万円と定める。
(可決 全員)

○その他

■高吾北広域町村事務
組合規約の変更

障害者自立支援法の一
部改正により、法律の題
名が変更されたため、組
合規約内の引用条項につ
いて変更する必要がある
ため。

(可決 全員)

■こうち人づくり広域
連合規約の一部変更

こうち人づくり広域連
合広域計画が改定された
ことに伴い、処理する事
務等に変更が生じたため。

(可決 全員)

■平成24年度吾川地区
デイサービスセンター
等新築工事請負契約の
一部変更

契約金額
845万7千750円増額し、
2億5千81万2千450円

契約の相手方

(株) 上岡工務店

施設外周の舗装、ガー

ドレール設置、看板、及
びブラインド設置を追加
のため。

(可決 全員)

■仁淀川町過疎地域自
立促進計画の変更

計画期間は平成22年か
ら平成27年までで、道路
整備交付金事業の変更な
どに伴い、町道及び林道
の路線変更や、フードプ
ランの新工場建設、観光
振興事業、高齢者の外出
支援、子育て世代への支
援の追加などをしようと
するもの。

(可決 全員)

■町道の認定について

別枝鳥形山線7千354
m、大見槍線3千74 m、
徳光谷線1千250 m、大見
槍徳光谷線1千358 mを追
加しようとするもの。

(可決 全員)

■負担付き寄附の受納

寄付金総額
250万円

寄附者
日鉄鉱業(株)

町が施工する町道大植
線改良工事において、負
担付き寄附金を充てると
め、受納しようとするも
の。

(可決 全員)



町道となる大見槍徳光谷線

吾川中学校閉校記念碑



日 記 帳

24年12月

5日・6日 第8回

定例議会

21日 吾川郡町村議

会議長会

22日 国道33号高知

西バイパス開

通記念式典

25年 1月

2日 成人式

9日 議会だより特

別委員会

17日

国道439号新矢

筈トンネル早

期実現期成同

盟会

20日 消防出初式

24日 全員協議会

28日 議会だより特

別委員会

2月

2日 国道439号いの

町区間全線開

通式

25日 高知県議会議

長会第64回定

期総会

26日

議会運営委員会

3月

1日

佐川高校卒業式

4日

広域議会

編 集 後 記

親子3人、新しい環境で頑張ります。長男は、びかびかのランドセルに夢を膨らませて。(山諸)

テレビはタイのニュース。卓台にマグロの切り身が。妙に話題が噛み合い、話は平行線に。(西森建)

元気なマチには、若者、よそ者、女性が必須の条件。真剣にやると知恵が出るそうです。(西森常)

一気に咲いた各地の桜と花も。花見客で賑わっていたが、経済効果はいかほどに？(農本)

三月は暖かく、吉野もしだれもひょうたんも一斉に開花。ここに来て寒く鮎の成育が心配。(若藤)

新学期、希望に満ちた子供達の声が聞こえる。山里の学舎で、すくすくと育つことを祈る。(山口)

長かった寒い冬の風も、暖かい春の風に変わり、もうすぐ、茶摘みのシーズンになる。(藤野)

私は、中学生になって初めての事ばかりでした。

コラム



中学生になって

中学校の部活も、授業も、係などの仕事も、がんばらなくてはいけないと思いました。

小学校では、部活はなかったの、部活が一番不安でした。でも、先輩が話

(1年 鈴木 有里)